

## 1. 気象概況（中野市長丘地区気象ロボット観測データによる）

月間	旬別	上旬		中旬		下旬		月間		特記・コメント
		本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
9月	平均気温（℃）	<b>23.6</b>	22.5	<b>24.2</b>	20.2	<b>17.6</b>	18.6	<b>21.9</b>	20.4	月間平年比+1.5℃（高）
9月	降水量（mm）	<b>124.5</b>	55.0	<b>34.0</b>	39.5	<b>70.5</b>	30.8	<b>229.0</b>	125.6	月間平年比182%（極多）
9月	日照量（h）	<b>42.0</b>	50.3	<b>81.3</b>	48.3	<b>46.3</b>	56.0	<b>169.6</b>	154.6	月間平年比110%（多）

## 2022 9月気象ポイント

- ◆ 気温：最高気温 35.1℃（9/19） 最低気温 9.2℃（9/30） 9月真夏日観測合計：14日
- ◆ 降水量：下旬平年比 229%（極多） 45.5 mm（9/1） 52.5 mm（9/3） 12.5 mm（9/8） 34.0 mm（9/20） 56.0 mm（9/23）
- ◆ 日照量：下旬平年比 83%（少）
- ◆ 地温 20 cm：4月中旬～高く経過中。 9月下旬平年比+1.2℃
- ◆ 強風：台風11号：15.8m/s（9/6）、台風14号：14.8m/s（9/19）・17.3m/s（9/20）

## 2. 生産の経過・病虫害発生状況・今後の対策

- ① 結実状況：プラム：概ね良好。（貴陽結実不良、太陽一部結実不足） もも：概ね良好。  
和梨南水：やや不良。 西洋梨：良好（一部不良）。 おうとう：佐藤錦は結実不足、その他品種は概ね良好。  
りんご：5/25 広域結実調査実施。果そう結実率 73%（昨年 49%）ふじはカラマツ（不受精）散見。結実バラつきあり。  
一部園地で結実不足。その他品種は、概ね良好（一部、ゴールド・秋映などで中心果の凍霜害あり）  
秋映中心に胴サビ多い傾向。園地により、スイート、ゴールド、ふじにも散見。
- ② 果実肥大（縦径）：ふじ 前年比 115%、平年比 94%  
南水 前年比 111%、平年比 104%。 ラフランス 前年比 102%、平年比 107%。
- ③ 生産基盤（推定）：ぶどう 346ha（昨対+3）・りんご 150ha・もも 83ha・プラム 38ha・和梨 12ha・桜桃 7ha・柿 6ha・西洋梨 5ha
- ④ 雪害：長丘地区山手、柳沢、田上、岩井地区のりんご・もも等で枝折れ散見。ぶどう棚倒壊・損傷等約 50 件あり。
- ⑤ 獣害：日野、長丘、科野、倭地区中心に、猪・鹿による果樹園地への被害が多発。（猪：園内、土手を荒らされる。鹿：りんご等の主幹表皮・芽を食害）
- ⑥ 凍害：冬季の低温により、モモなどで樹体枯死、枝単位の枯れ込みが散見される。また、落花後の樹勢衰弱も散見された。
- ⑦ 収穫開始：プラム：秋姫 9/5、シナノパール 9/20  
もも：幸茜 9/5、白根白桃 9/5、さくら白桃 9/6、ゴールデンピーチ 9/15 ネクタリン：秀峰 9/1  
りんご：つがる 8/20 ナシ類：豊水 9/2、あきづき 9/5、南水 9/7、Mマリーラ 9/1、バラード 9/10
- ⑧ 露地ぶどう収穫解禁：パープル・巨峰 8/28、種なし巨峰 9/4、ピオーネ 9/14、シャイン 9/19、ルージュ 9/25
- ⑨ ハウス
  - ◆ ぶどう：シャインピーク 8月上旬（昨年より遅い）。6/24 の高温により、主に水まわり前の房に日焼け発生し、園地により減収あり。着色上昇早い、糖度上昇が鈍い状況であった。
- ⑩ 防除ポイント
  - ◆ 黒とう病：早期梅雨明け及び落花 20 日後防除強化済により房被害は昨年より大幅に少ない。8月に副梢葉に感染確認。
  - ◆ 晩腐病：巨峰等で8月中旬から一部被害確認。7月中旬頃感染と推定。発生比率は昨年より低い。
  - ◆ 黒星病：6月中旬、一部園地で葉・果実病斑が散見された。8月下旬頃から、一部園地で秋季の葉病斑が散見される。
  - ◆ 褐斑病：8月下旬から、りんご園にて葉病斑が散見される。（基っ葉中心）
  - ◆ せん孔病：5月上旬頃～春型枝病斑を確認。6月上旬頃～葉病斑を確認。晩生種以降、果実病斑が確認されているが、少発生。
  - ◆ スモモヒメシクイ：6/29 第一世代増加。7/下旬～8/初旬 第二世代増加。りんご、プラムで園地により被害発生。
  - ◆ カメムシ類：5月中旬頃から、カメムシによる果実・葉への被害が散見される。
  - ◆ ケムシ類（マイマイガ）：5月中旬頃から、山際の園地中心にマイマイガの発生が散見される。
  - ◆ ハダニ類：6月下旬から連日高温が続き、ハダニ類が散見されている。8月上旬、県ハダニ注意報発令。
  - ◆ コガネムシ類：6月下旬から山間部を中心に被害確認。
  - ◆ キンモンホソガ：8月中旬頃からりんご園でキンモンホソガの発生が散見された。